

平成30年度当初予算
部局別要求方針

選挙管理委員会事務局

部局別予算要求方針

1 30年度予算要求にあたっての基本的な考え方(予算編成方針を踏まえて)

公正かつ適正な選挙執行と有権者の投票環境の向上は、本市委員会の取り組むべき課題であります。

このため、平成30年度の事業を実施するに当たり、事業の実施手法や課題についての整理、検証を行い、選挙執行における財源の確保はもちろんのこと、事業の優先順位やその手法について、多角的に検証し、最も合理的な手法をとり最小の経費で最大の効果が得られるよう予算を見積りました。

2 予算要求の重点事項(新年度の取組目標、新規施策等)

(優先すべき事業)

- (1) 平成30年7月に執行が予定される長浜市議会議員一般選挙
(任期満了日：平成30年7月31日)
- (2) 平成30年6月から7月に執行が予定される滋賀県知事選挙
(任期満了日：平成30年7月19日)
- (3) 選挙全般における啓発事業

(事業の必要性)

- (1)・(2) 法令等に基づき、公正かつ適正な選挙執行と有権者の投票環境の向上のため。
- (3) 低下傾向にある投票率の向上と、特に、これからの長浜市、国の未来を担う若年層への継続的な啓発活動を推進するため。

また、公正かつ適正な選挙執行に必要な不可欠である法令等の選挙管理委員会及び事務局職員のより深い理解や資質の向上を図るため。

3 事務事業の再構築(事務事業の検証・見直し、選択と集中の結果)

有権者の投票環境の向上のため、大型商業施設における期日前投票所の開設や、選挙事務の効率化を図るため、従前は各自治会単位でお願いしていた選挙公報の各世帯への配布手法について、各世帯への直接郵送方法に切り替えます。